

# 『チームオレンジ Bunkyo』サポーターによる認知症に優しいまちづくりに係る取組状況について

## 1 趣 旨

令和5年度第1回認知症施策検討専門部会において、令和5年度重点施策「『チームオレンジ Bunkyo』サポーターによる認知症に優しいまちづくり」の取組状況を報告した。前回の報告後から現在に至るまでの本事業の進捗について報告する。

## 2 事業内容及び取組状況

### (1) 認知症の本人と家族を地域で支えるサポーターの養成

#### ① 認知症サポーターステップアップ講座

##### ア 申込・参加状況

(定 員) 20名

(申込者数) 31名 ※ 申込が定員を超えたため、抽選により参加者20名を決定

##### イ 実施状況 (全3日間)

講座	日時	場所	内容	参加者数
1日目	令和5年8月8日(火) 13時30分～16時30分	文京シビックセンター 4階 シルバーホール	講義	20名
2日目	令和5年10月～12月の うち1日	各実習活動場所	実習	20名
3日目	令和6年1月22日(月) 14時～16時	文京シビックセンター 4階 シルバーホール	講義	19名

※ 講座の詳細については別紙1のとおり

#### ② 公式LINEの立ち上げ及び情報配信

##### ア 情報配信

区高齢福祉課において、認知症サポーター専用の公式LINEアカウントの取得及びLINE配信に係る調整等を行うとともに、令和5年度「認知症に寄り添う機器展(認PAKU)」等、認知症関連事業に関する情報を配信した。

また、公式LINEを文京区のホームページとリンクさせ、認知症関連事業に係るボランティアの募集情報等を案内している。

##### イ 登録状況

上記①の認知症サポーターステップアップ講座受講者に対し、講座1日目及び3日目に登録を案内し、登録者数は12名である。

### (2) 認知症本人交流会(本人ミーティング)の開催

認知症本人の想いやニーズを伺うため、区内の高齢者あんしん相談センターと連携し、令和6年度の本格実施に向けた準備を進めるとともに、令和5年度はトライアルとして以下の取組みを行っている。

### 【今年度の実施例】

ぶんにこ（認知症カフェ）の場を活用し、当日参加した認知症当事者に対し、「今後、やってみたい活動」についてヒアリングを行った。得られたニーズを基に、次回のぶんにこの活動に反映させている。

### (3) 認知症サポーターによる本人等への支援

認知症サポーターステップアップ講座に参加した認知症サポーターに対し、講座1日目及び3日目に、文京区社会福祉協議会が実施する助け合い事業（いきいきサポート）を案内し、登録及び有償ボランティアとしての活動を紹介した。

今年度は2名の登録があり、高齢者の家事援助等、実際のボランティア活動につながった。

## 3 その他

### (1) チームオレンジ検討会の開催

上記2の取組と並行して、認知症本人や家族と認知症サポーターがともに活動する「チームオレンジ」の令和6年度の立ち上げに向けて、活動の仕組み等について具体的に検討する「チームオレンジ検討会」を開催している。

#### ① 委員構成

- ア 高齢者あんしん相談センターにおける認知症支援コーディネーター（4名）
- イ 文京区社会福祉協議会（3名）
- ウ 区民代表（4名）
- エ エーザイ株式会社（2名）
- オ 区高齢福祉課認知症施策担当（4名）
- ※ 区民代表、エーザイ株式会社は、令和5年8月より参加

#### ② 開催頻度等

令和5年4月より概ね隔月で開催

### 【開催状況及び予定】

回次	日時	場所 <sup>※1</sup>
第1回	令和5年4月28日（金）午前10時～11時	4階 会議室A
第2回	令和5年6月27日（火）午後3時30分～4時30分	3階 会議室C
第3回	令和5年8月25日（金）午後2時30分～4時30分	4階 シルバーホール
第4回	令和5年10月27日（金）午後2時30分～4時30分	3階 会議室A
第5回	令和5年12月22日（金）午後2時30分～4時30分	5階 会議室C
第6回 <sup>※2</sup>	令和6年3月8日（金）午後2時30分～4時30分	4階 会議室B

※1…開催場所はいずれも文京シビックセンター内の会議室

※2…第6回は開催予定

### ③ 検討内容

#### ア チームオレンジの活動理念

チームオレンジの立ち上げ及び活動の開始に当たり、本区が目指す“認知症に優しいまち”の状態像や望ましい“チームオレンジ活動”について検討を行った。

※ 詳細については別紙2のとおり

#### イ チームオレンジ活動の仕組み

高齢者あんしん相談センターへ委託しているぶんにこ（認知症カフェ）や、地域で実施している認知症カフェ等を活用する。認知症サポーターステップアップ講座の修了者に認知症カフェへの参加を促し、認知症当事者、認知症サポーター、専門職らにより、認知症カフェの運営をチームオレンジ活動として継続・発展させる。

#### 【活動開始予定】

- ねずカフェ（本富士地区）
- ぶんにこ大塚（大塚地区）

#### ウ 今後について（予定）

チームオレンジ活動に関する広報用チラシや、区内の認知症カフェの場所を記した“認知症カフェ Map”を含む「文京区認知症カフェハンドブック」（仮称）を作成し、認知症当事者や認知症サポーター等へ配布する。